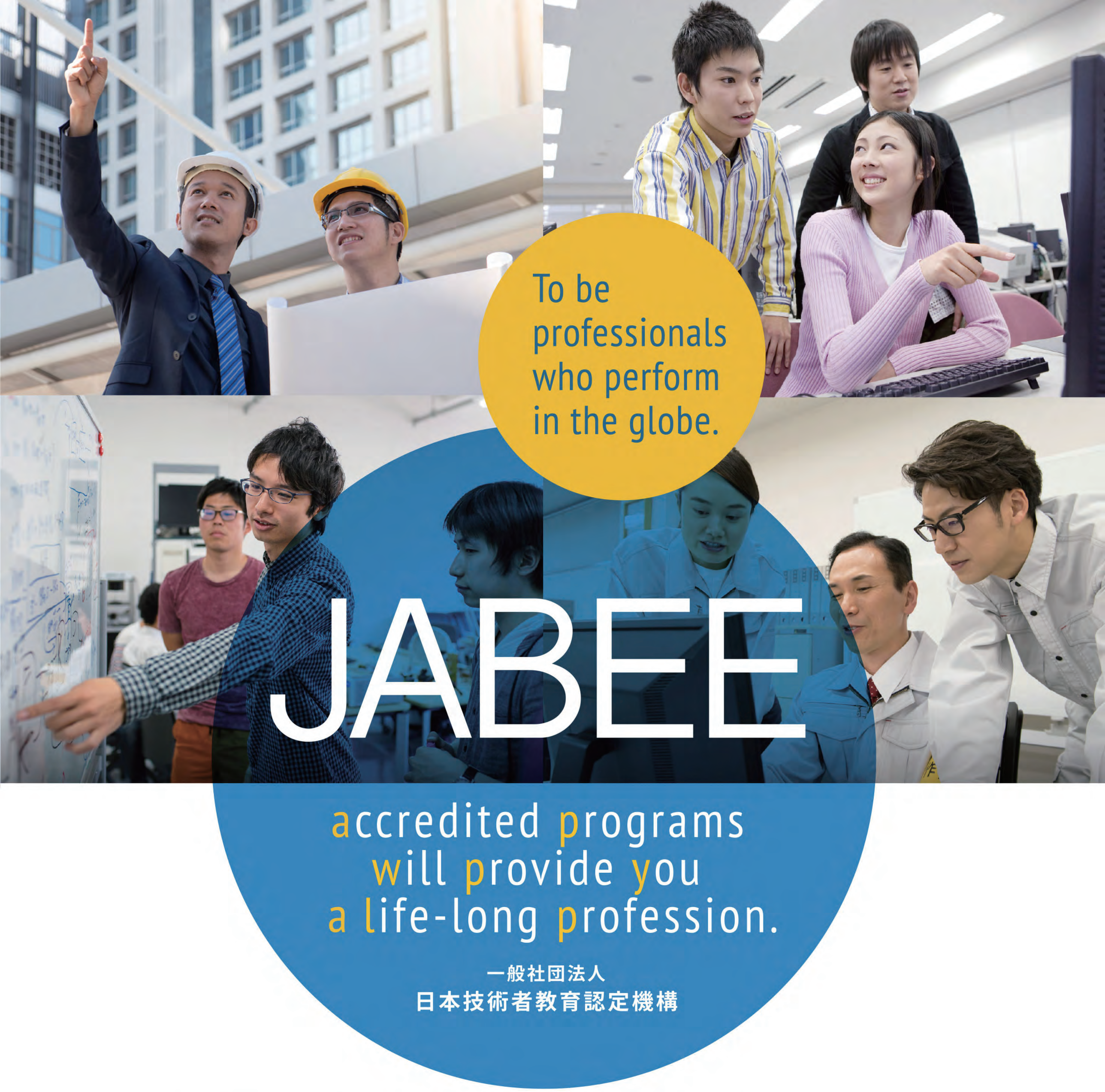


「世界で通用する技術者」になるための学びが、ここに。

JABEE認定プログラムの修了は、
(ジャビー)
国際標準の技術者教育を修了したことの証です。

JABEEは、国際基準に従って、技術者教育(大学、高専)を審査・認定する一般社団法人です。

JABEEは、1999年に設立され、2001年度から認定を開始しました。

JABEE認定プログラムの修了生は、国家資格である技術士の第一次試験が免除されます。

What's JABEE？ 技術者教育の質を保証し、さらに高めるためにJABEE(ジャビー)がある

JABEEは、技術者を育成する教育プログラム(=大学や大学校、高専の工学・農学・理学系の学科あるいは学科内のコース)を「技術者に必要な知識と能力」「社会の要求水準」などの観点から審査し、認定を行います。

教育プログラムの審査は、学生が身に付けた学習成果の評価を中心として行い、審査基準に適合していれば、「JABEE認定プログラム」として公表します。世界に通用する教育を受けた技術者であると言えるJABEE認定プログラムの修了生は、企業から高い信頼を得ています。

JABEE認定の特徴

- 同じ専門分野の審査チームによる審査を通じて、プログラム自身による教育の質保証と改善を応援します。
- 認定基準は、科学技術の専門知識、デザイン能力、コミュニケーション能力、チームワーク力、技術者倫理など、技術者に求められる国際的な要件に沿ったものです。
- 認定プログラムの修了生は、国家資格である技術士の第一次試験が免除されます。

JABEE修了生が身につけている知識と能力

JABEEのプログラム認定において、プログラム修了生が身につけておくべき知識・能力として下記(a)～(i)を掲げています。これらは、技術者教育の国際的協定であるワシントン協定が示している12項目の知識・能力(Graduate Attributes)をもとに、我が国の教育の特質も加味し9項目にまとめたものです。科学技術の知識だけでなく、社会の要求を解決する為のデザイン能力、コミュニケーション能力、チームワーク能力、技術者倫理など世界の技術系高等教育の標準となる能力の教育が行われていることを要求しています。

プログラム修了生、教員、企業人、審査員の声

Interview

“教育の現場”と“企業の現場”をつなぐ重要性

東急建設株式会社（JABEE認定審査長経験者）　沼上 清

―JABEE認定プログラムを受審する大学には、どんな特徴があるとお考えですか?

JABEE設立以前の大学教育では、「これをしなければならない」というルールが特に決まっていませんでした。JABEEによって教育の質を高める一方で、大学ごとの個性がなくなってしまうのでは無いかという議論もあったようです。ところが、実際に審査をしてみると、たとえば地方の国立大学などは、地域ごとに特徴あるプログラムをしっかりと設計しているという印象が強いです。

―JABEE認定プログラムが履修生に求める能力と、会社が必要とする人材は、重なっているのでしょうか。

企業は、世の中を活性化させるため、技術革新を続けなければいけません。そして高等教育機関の技術者教育は、技術革新を起こすための人材を育成するためにあるとも言えます。また最近では、「弱い繋がりを多く持っている人ほど、より革新的である。」という、入山章栄氏（早稲田大学ビジネススクール 准教授）の見解も注目に値します。専門領域を横断するデザイン能力を身につけるカリキュラムはJABEE認定プログラムの大きな特徴であり、現場で生きる人材育成のためにある教育認定機構と言える根拠のひとつだと考えます。

―審査員、審査長を経験された立場から、審査員になるべき人材について考えをお聞かせください。

大学には、“教育”と“研究”という2つのミッションがありますが、教育については、実は大学よりも企業の方がリアルな危機感を持っていると感じています。というのも、「どのような技術人材を採用するか」が喫緊の課題だからです。企業人がJABEEの審査員として様々な教育現場とつながることは、組織としての多様性が生まれることにもなり、企業にとっても意義深いです。また、JABEEの審査のプロセスでは、「大学をどう変えていくべきか」について、他大学の教員とともに考える機会が多々ありますから、これからの技術者教育を担う若手の大学教員こそ、審査員を経験すべきではないでしょうか。

最先端でものづくりに関わるエンジニアとして生きる

本田技研工業株式会社 水野 佐和子

JABEE認定プログラムに則って学んでみることは、敷かれたレールに乗るという意味ではなく、自分で考え、自分で選択し、人生を拓いていく主体性を身につけるために必要な工程でした。学んでいくうちに、いつの間にか仕事に夢が持てる自分になっていたからです。

人材育成の場である大学が、手間をかけてでもすべきこと

横浜国立大学　森下 信

大学にとっては、JABEEを通じて「教育を見直す」機会をつくられることの意義は大きいです。教育は、常にチェックをかけて修正をしながら、スパイラルアップする工夫をする必要があります。JABEEがプログラム認定審査をすることで、その機会がつくられるのです。

深い学びと広域な知識を設計に生かしたい

JPホーム株式会社 野中 舞

大学では実験やプレゼンテーションが組み込まれた授業が多く、先生方の講義も実体験に基づいた生き生きとした話の中に必要な情報がちりばめられていました。こうしたリアルな情報は社会に出てから実際に役立ち、JABEE認定プログラムの意義を改めて感じています。

詳しくはJABEEウェブサイト「JABEEインタビュー」でお読みください

世界に通用する技術者教育

Washington Accord

海外の多くの国に、JABEEと同様な技術者教育プログラムを審査・認定する仕組みがあります。技術者教育認定の世界的枠組みとしてワシントン協定があり、日本・アメリカ・オーストラリアなど21の国と地域が加盟、7ヵ国が暫定加盟しています。アメリカでは、マサチューセッツ工科大学やUCバークレー校など、有力大学も認定を受けています。JABEEの認定基準は、このワシントン協定などの考えに準拠しており、認定プログラムの技術者教育は、国際的に同等であると認められています。

ワシントン協定加盟21の国と地域（2020年6月現在）

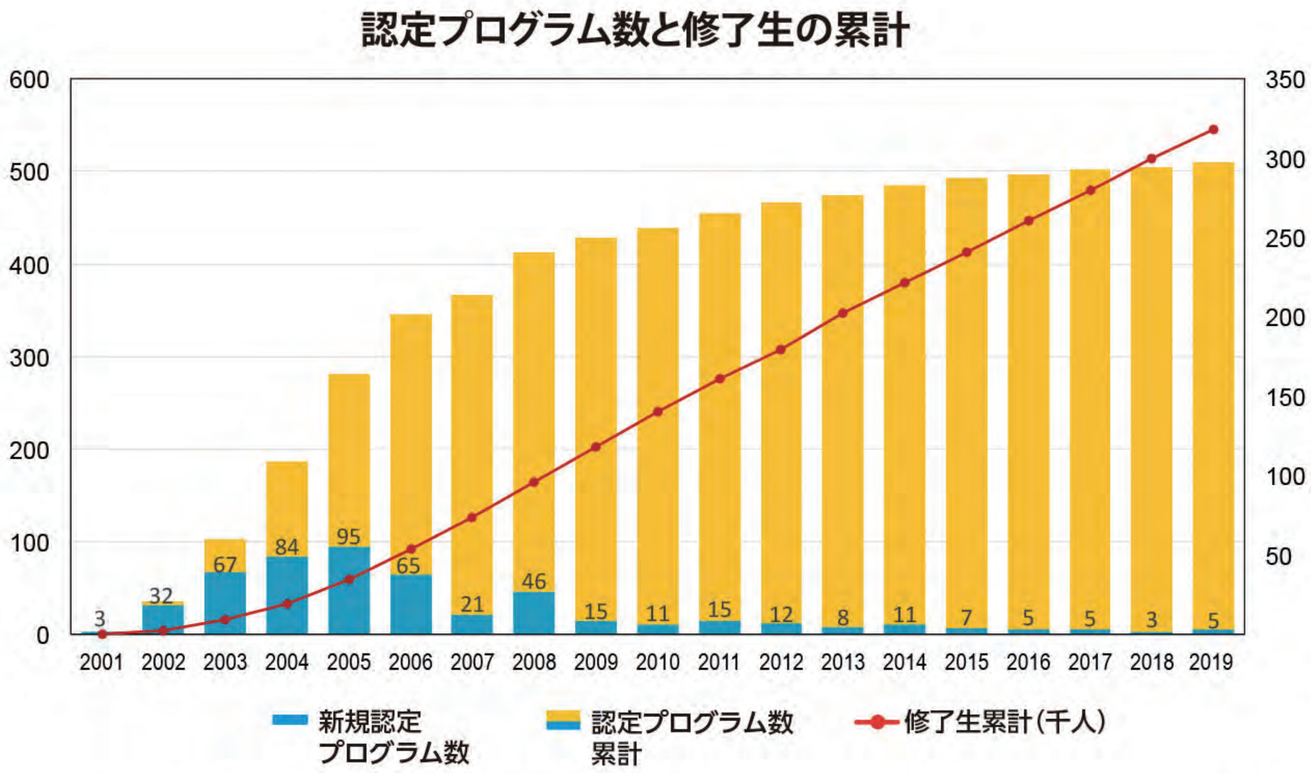
企業のニーズとJABEEの認定基準は整合しています

企業人を対象としたアンケートから、JABEE認定基準で修了生が身につけておくべき知識・能力として設定している9項目（※中面左ページ参照）は、企業が技術者に求める能力と整合しているという結果が得られました。特に下記の4項目は企業から重視されています。

- 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力
- 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力
- 自主的、継続的に学習する能力
- チームで仕事をするための能力

（2018年大学就職セミナーでのアンケート結果より。企業の人事・総務部門、技術部門、大学のOB・OGを対象。）

増加しつづけるJABEE認定プログラム



JABEEの認定対象となる学科は、全国で1800程度あります。そのうち認定を受けているプログラムは2019年度までで累計認定プログラム数510、修了生数の累計は約32万人です。

JABEE認定プログラムを求める留学生たち

海外からの留学生は、JABEE認定プログラムへの留学を希望する場合が多くあります。
例えばマレーシアではワシントン協定加盟団体が認定するプログラムの修了生だけに技術士の登録を認めています。
JABEE認定プログラムの修了は、「国際的に通用する技術者教育を受け、技術者としてのスタートラインに立った」ことを意味します。
また、修了生は世界から「国際的に通用する技術者教育を受けた者」と評価されます。

一般社団法人 **日本技術者教育認定機構**

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館4階
TEL: 03-5439-5031(代) FAX: 03-5439-5033
E-MAIL: koho@jabee.org
WEB: https://jabee.org

（2020.7）

JABEE WEB SITE